

2017年4月5日

報道関係者各位
プレスリリース

電通アイソバー株式会社

電通アイソバー、LINE ビジネスコネクト向けサービス 「TONARIWA（トナリワ）」にドコモ開発のチャットボットエンジン 「Repl-AI（レプルエーアイ）」と連携した新機能を追加 ～グリコ「ジャイアントコーン」キャンペーンにて提供開始～

電通アイソバー株式会社（本社：東京都中央区築地、代表取締役社長 CEO：得丸英俊、以下電通アイソバー）は、LINE 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛、以下 LINE）が提供する LINE ビジネスコネクト向けサービス「TONARIWA（トナリワ）」にて、株式会社 NTT ドコモ（本社：東京都千代田区代表取締役社長：吉澤和弘、以下ドコモ）が開発したチャットボットエンジン「Repl-AI」と連携した LINE によるチャットボットサービスの提供を開始しました。

LINE ビジネスコネクトをマネジメントする「TONARIWA」と、ドコモが開発したチャットボット API 作成プラットフォーム「Repl-AI」と連携することにより、対話内容を自由にカスタマイズして、利用シーンにぴったりの会話をしてくれる LINE のチャットボットアカウントを、より簡潔にスピーディーに開発することが可能になりました。

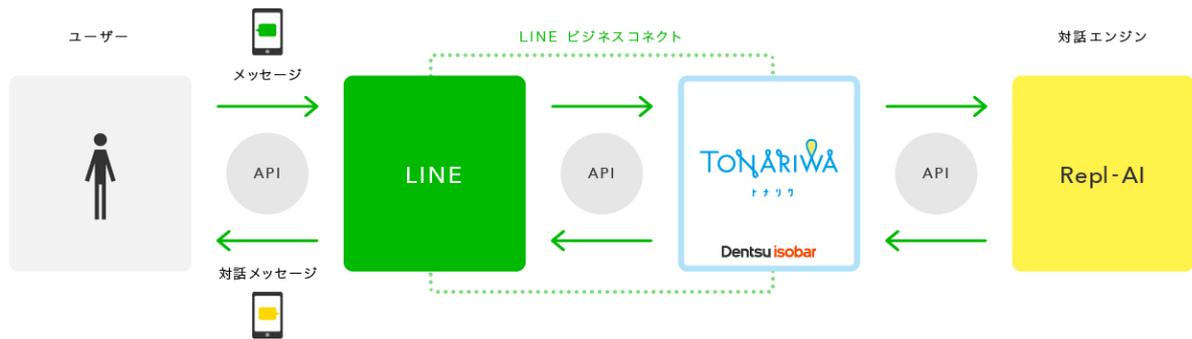
■ サービス提供の背景と今後の展開 ■

昨今、ユーザーとの接点を増やし、企業と生活者の One to One コミュニケーションの向上を目的としたツールとして、チャットボットを用いたサービスが多くリリースされ注目を集めています。従来、企業とユーザーの Web 上のコミュニケーションとしては、サイトが主流でしたが、チャットボットにおいては、LINE や Facebook Messenger といったメッセージングプラットフォーム上での活用が主流となっています。

これらは日常に浸透しており、Web サイトにくらべて再訪率が高く、一度接点ができればユーザーからも企業側からもメッセージを送ることができるため、よりインタラクティブで継続的なコミュニケーションが可能になり、マーケティング活動への貢献が期待できます。

しかし、チャットボットの複雑なシナリオ登録等の課題もあり、開発期間や工数の面でも開発・導入は簡単なものではありませんでした。今回のサービスは、そのシナリオ登録や自動応答の最適化を簡略化し、企画からサービス開始までの開発期間やチューニングにかかる工数を短縮することを可能とし、より利便性の高い LINE によるチャットボットを短時間で開発することができます。

電通アイソバーでは「Repl-AI」をはじめとする専門性の高いさまざまなサードパーティーとの連携や独自の機能開発を続けることにより、迅速かつ複雑な対応を求められるデジタルマーケティングにおいて、企業とユーザーの最適なコミュニケーションのために「TONARIWA（トナリワ）」のサービス展開を積極的に行ってまいります。



■ グリコ「ジャイアントコーン」：LINE 公式アカウントによるチャットボットキャンペーンの概要 ■

本サービス導入の第一弾として、江崎グリコ株式会社（本社：大阪府大阪市西淀川区、代表取締役社長 江崎勝久、以下グリコ）による、ジャイアントコーンのポイントキャンペーンに活用しました。グリコ ジャイアントコーンは「おつかれさまです！ ジャイアントコーン」をブランドメッセージに、仕事や家事などに日々頑張っている人たちを応援し、頑張った自分への癒しや励ましの存在として召し上がっていただける様、広告コミュニケーションを展開しています。本アカウントはお客様との日常的なコミュニケーション手段として、コンセプト「頑張っている人たちを応援する」に基づき、LINE の公式アカウントに毎日自分が頑張ったことについてメッセージを送ると、ねぎらいのメッセージが返ってきます。メッセージを送るごとにポイントがたまり、1 ヶ月間のトークサマリーから今月頑張ったことがリポートされ、抽選でインセンティブが当たるチャンスがあります。



<参考情報>

「LINE ビジネスコネク」とは

LINE 株式会社がアカウントの各種機能を企業向けに API で提供し、各企業がカスタマイズして活用できるサービスです。「LINE ビジネスコネク」を活用することにより、従来の企業公式アカウントのような、LINE ユーザーへの一方通行のメッセージ配信だけでなく、特定のユーザーに対してより最適化されたメッセージを送ることが可能となります。さらに、ユーザーの同意のもと、企業の持つ既存のデータベースや、自社システムと LINE アカウントを連携させることで、メッセージ配信ツールとしての域を超え、顧客管理（CRM）ツールや、業務ソリューションツールとしての利用も可能になります。※LINE 株式会社では、LINE アカウントに紐付いた各企業の顧客データを保持することはありません。

「Repl-AI」とは

株式会社 NTT ドコモが開発した、ボット API 作成プラットフォームです。サービス提供者が GUI で作成したボットがクラウド上に保存され、スマートフォンやパソコンなどで作動するアプリケーションと連携し、プログラミング技術がなくても簡単に対話サービスの提供が可能になります。また、シナリオ対話機能により、登録した文章とユーザーが実際に話した言葉に、多少の表現の違いがあっても対話を続けることができるほか、ボットとの対話を通じてユーザーの名前や趣味、年齢など任意の情報を記憶し、その情報をもとに対話を継続することも可能となります。さらに、雑談対話機能により、文章を登録していなくても、対話が途切れることなくサービスを即時に開始することができます。

電通アイソバーの概要

- ・ 社名 : 電通アイソバー株式会社
- ・ 本社所在地 : 東京都中央区築地 1-13-1 築地松竹ビル
- ・ 設立 : 2016 年 1 月 1 日
前身の株式会社デジタルパレットの設立は 2001 年 4 月
- ・ 資本金 : 4 億円
- ・ 従業員数 : 380 名（2017 年 1 月 1 日現在）
- ・ 事業内容 : デジタルマーケティング
- ・ 代表者 : 代表取締役社長 CEO 得丸 英俊

* 本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

【この件に関するお問い合わせ】

電通アイソバー株式会社 広報担当:

Tel: 03-5551-9885

E-mail: contact@dentsuisobar.com